

故きをたずねて

あのことろの河内長野が残された懐かしい写真の数々。ここではみなさんからお寄せいただいた古い写真の中からその一部を、「暮らし」「賑わい」「風景」の各編に分けて紹介します。

暮らし編

あのことろの河内長野

人と人との温かなつながりの中で



3

1 縁側で家族揃って（昭和 5 年）

2 滝畑小学校の校庭で（昭和 42 年頃）

3 アイスクリームおいしいな（昭和 32 年）



5 農作業の光景（昭和 27 年頃）

稲を束ねる農作業の様子。作業中は、木守と呼ばれる木の箱に布団にくるんで赤ちゃんを入れておくことで大人は安心して仕事をすることができました。作業の合間の写真からは和やかな雰囲気が伝わってきます。



5



1



2



6

6 千代田駅上りホーム（昭和 41 年頃）

7 長野商店街西商栄通り（昭和 47 年頃）

多くの買い物客で賑わう商店街。当時は、買い物かごを提げて歩く人の姿がよく見掛けられました。



7



4 長野商店街ネオンアーチ（昭和 30 年頃）

昭和 29 年に長野商店街本町通りに完成したネオンアーチは、河内長野駅前を華やかに彩るシンボリックな存在でした。



3

③ 幼稚園の運動会（昭和33年）

長野中学校で行われた運動会での、子どもたちのかわいいお遊戯と保護者によるザル引き競争の様子。
当時は運動会でも、女性の先生や母親たちはスカート姿で参加していました。



4



6



5

④ 馬駆け（昭和47年）・⑤ 秋祭り（昭和11年）・⑥ 千代田台町の夜店（昭和45年）



1

① 高向地区の相撲大会（昭和30年頃）

市内にはかつて相撲部屋があり、昭和30年代までは、各地で青年団や職場の対抗戦などの相撲大会が行われていました。

賑わい編

あこのころの
河内長野

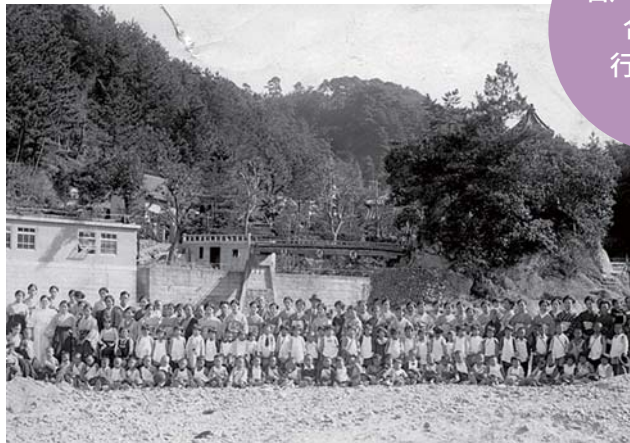
人が集い心踊る
まちの行事



② だんじり祭り（昭和32年）

秋の収穫を祝うだんじり祭り。だんじりがまだ舗装されていない道路を練り歩きました。

あのことの河内長野
故きをたずねて



大阪市内の幼稚園から遠足で訪れた河内長野。
ブドウ狩りも楽しみました（昭和11年）

石川と天見川が
合流する
行者岩付近



錦水楼温泉の絵はがき（明治44年～昭和初期頃）



栄町から南側・国道371号三日市町方面（昭和30年代前半）



諸越橋付近（昭和5年）

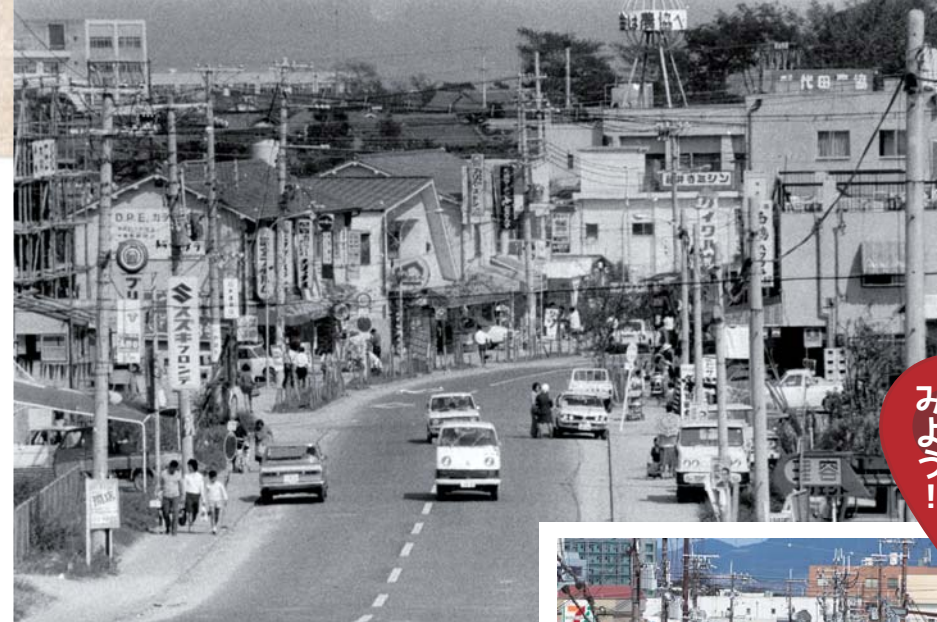
写真と心に残る
懐かしいあの風景



北青葉台で初めて完成した住宅（昭和44年）



楠公通学橋から南側・三日市町駅方面（昭和30年代前半）



貴望ヶ丘交差点から北東側・
千代田駅方面（昭和47年）



くちへて
みよう！

古い写真に
まちの面影を探して

風景編

あのことの
河内長野



くちへて
みよう！

高野街道から北側・三日市町駅方面
（昭和45年頃）